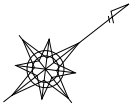
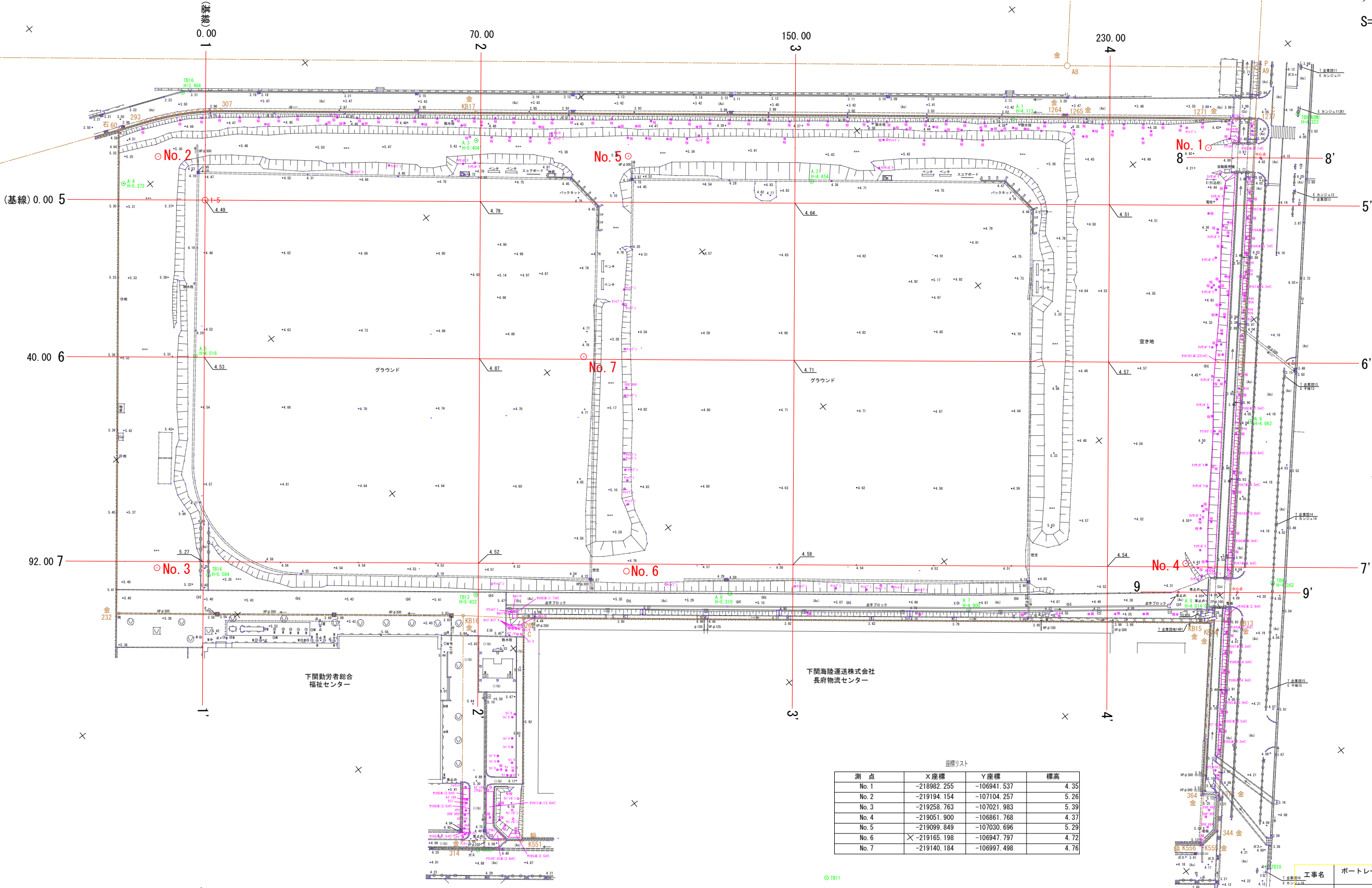


平面図



S=1:500



座標リスト			
測点	X座標	Y座標	標高
No. 1	-218982.255	-106941.537	4.35
No. 2	-219194.154	-107104.257	5.26
No. 3	-219258.763	-107021.983	5.39
No. 4	-219051.900	-106861.768	4.37
No. 5	-219099.849	-107030.696	5.29
No. 6	-219165.198	-106947.797	4.72
No. 7	-219140.184	-106997.498	4.76

工事名	ポートレース下関レジャー・スポーツゾーン		
図面名	平面図		
作成年月日	2025年 3月		
縮尺	1 : 500	図面番号	1
会社名	株式会社 東畑建築事務所		
事業者名	下関市 ポートレース企業局		

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名

ボートレース下関 レジャー・スポーツゾーン基本設計業務

事業・工事名

ボートレース下関レジャー・スポーツゾーン

調査目的及び調査対象

建築 構造物基礎

ボーリング名

Bor. No. 1

調査位置

山口県下関市長府扇町4

北緯

34° 01' 13.7497"

発注機関

下関市ボートレース企業局

調査期間

令和7年 1月27日～ 令和7年 1月30日

東経

131° 00' 31.4497"

調査業者名

株式会社 東畑建築事務所
電話 06-6202-0391

主任技師

有清 睦
地質調査技士登録番号：

現代理人

永安 誠
地質調査技士登録番号：

コア鑑定者

有清 睦
地質調査技士登録番号：

ボーリング原

尚 孝
地質調査技士登録番号： 第25464号

孔口標高

TP
4.35m

角

180°
上
下
0°

方

北 0°
270° 90°
西 東
180° 南

地盤勾配

0°
水平 0°
鉛直 90°

使用機種

試錐機

東邦地下工機製 D1-B型

総削孔長

25.00m

度

90°

エンジン

ヤンマー製 NFD-12M

ポンプ

東邦地下工機製 BG-3型

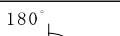
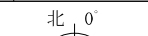
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試料採取			室内試験		原位置試験		削孔 月 日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
											深度－N 値 図		N 値 (m)	深 度 (m)	100mm毎の 打撃回数			打撃ごとの貫入量	50 回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)	試料 番号	採取 方法	内 試 験	深 度 (m)	試 験 名 及 び 結 果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
											0	10			20	30	40										50	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 ボートレース下関 レジャー・スポーツゾーン基本設計業務

事業・工事名 ボートレース下関レジャー・スポーツゾーン

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	Bo. No. 2			調査位置	山口県下関市長府扇町4				北緯	34° 01' 06.8135"					
発注機関	下関市ボートレース企業局				調査期間	令和7年 1月 8日～ 令和7年 1月14日				東経	131° 00' 25.2016"				
調査業者名	株式会社 東畑建築事務所 電話 06-6202-0391			主任技師	有 清 睦 地質調査技士 登録番号:		現場代理人	永安 誠 地質調査技士 登録番号:		コ ー ー 鑑 定 者	有 清 睦 地質調査技士 登録番号:		ボーリング グ 責 任 者	原 尚 孝 地質調査技士 登録番号: 第25464号	
孔口標高	TP 5.06m		角 度		方 向		地盤勾配	0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機製 D1-B型				
総削孔長	28.00m									エンジン	ヤンマー製 NFD-12M			ポンプ	東邦地下工機製 BG-3型

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔 内 水 位 ／ 測 定 月 日	標準貫入試験										試料採取			室内		原位置試験		削 孔 月 日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
											深度－N値図					N 値 (m)	深 度 (m)	100mm毎の 打撃回数			50 回の貫入量	自 沈 時の貫入量	深 度 (m)	試 料 番 号	採 取 方 法	内 試 験	深 度 (m)		試 験 名 及 び 結 果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
											0	10	20	30	40			50	60	0										100	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1			盛土 (礫混じりシルト質砂) BSSM-g			黄褐	〃	rd3	φ40mm以下の礫が点在し、マサ土を含む。全体的に不均質であり、部分的にシルトを挟む。 GL-2.40m～3.00m付近にコンクリート片が混入し短棒状で採取される。	1/9 3.61	10	1.15	3	4	3	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 ボートレース下関 レジャー・スポーツゾーン基本設計業務

事業・工事名 ボートレース下関レジャー・スポーツゾーン

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 4			調査位置	山口県下関市長府扇町4				北緯	34° 01' 11.4668"		
発注機関	下関市ボートレース企業局				調査期間	令和7年 2月 3日～ 令和7年 2月 6日				東経	131° 00' 34.6879"	
調査業者名	株式会社 東畑建築事務所 電話 06-6202-0391			主任技師	有 清 睦 地質調査技士 登録番号:		現場代理人	永安 誠 地質調査技士 登録番号:		コ 阿 有 清 睦 鑑 定 者 地質調査技士 登録番号:	ボーリング グ責任者	原 尚 孝 地質調査技士 登録番号: 第25464号
孔口標高	TP 4.23m	角 度		方 向		地盤勾配 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機製 D1-B型			
総削孔長	24.00m							エンジン	ヤンマー製 NFD-12M		ポンプ	東邦地下工機製 BG-3型

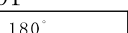
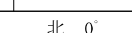
[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 ボートレース下関 レジャー・スポーツゾーン基本設計業務

事業・工事名 ボートレース下関レジャー・スポーツゾーン

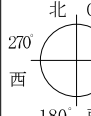
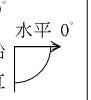
調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 5			調査位置	山口県下関市長府扇町4				北緯	34° 01' 09.9009"		
発注機関	下関市ボートレース企業局				調査期間	令和7年 1月15日～ 令和7年 1月21日				東経	131° 00' 28.0268"	
調査業者名	株式会社 東畑建築事務所 電話 06-6202-0391			主任技師	有 清 睦 地質調査技士 登録番号:		現場代理人	永 安 誠 地質調査技士 登録番号:		コ 阿 有 清 睦 鑑 定 者 地質調査技士 登録番号:	ボーリング グ責任者	原 尚 孝 地質調査技士 登録番号: 第25464号
孔口標高	TP 5.30m	角 度 	方 向 	地盤 勾配 	使用 機種	試錐機	東邦地下工機製 D1-B型					
総削孔長	28.00m					エンジン	ヤンマー製 NFD-12M			ポンプ	東邦地下工機製 BG-3型	

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試験採取		室内試験		原位置試験		削孔 月日		
											深度—N値図					N値 (m)	深度 (m)	100mm毎の打撃回数			50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度 (m)	試験番号	採取方法	内試験		深度 (m)	試験名及び結果
											0	100	200	300															
1			盛土（礫混じりシルト質砂） BSSM-G		GS-C	灰褐	rd3		GL-0.00～0.30mまでは、中砂主体であり、φ30mm程度の角～垂角礫が多く点在し、最大φ60mm程の礫を混入する。GL-0.30～1.60mは、マサ土で細～中砂主体。下部にしたがって、含水比が高くなる。GL-1.60～3.00m付近は礫質土となり、φ60mm以下の礫を混入する。GL-3.00m以深はシルト優勢となるがかなり不均質である。	1/20 1.88	11	1.15	4	4	3	11	P5-1	○	土粒子密度 含水比 粒度			1							
2															2.15	13								7	5	25	2.45	3.15	
3	1.70	3.60													2.15	13								7	5	25	2.45	3.15	
4			シルト質砂 SM		MLSG	暗灰	rd3		細～中砂主体。部分的に粗砂、シルトを含む。上部は若干多く含むが、深くなるにつれて礫の含有量が少なくなり、シルト分の含有量は多くなる。貝殻片を含む。		4	3.45	2	1	1	4	P5-2	○	土粒子密度 含水比 粒度 液性・塑性 土粒子密度 含水比 粒度			6.20	3086kN/m ² LLLL						
5															3.45	2								1	1	4	3.45	4.15	
6															3.45	2								1	1	4	3.45	4.15	
7															3.45	2								1	1	4	3.45	4.15	
8															3.45	2								1	1	4	3.45	4.15	
9															3.45	2								1	1	4	3.45	4.15	
10	-4.70	10.00													3.45	2								1	1	4	3.45	4.15	
11															3.45	2								1	1	4	3.45	4.15	
12															3.45	2								1	1	4	3.45	4.15	
13												砂質シルト MS		MS	暗灰	rc1								上部との層境は不明瞭であり、徐々に漸移している。高塑性のシルト優勢であるが、細～中砂が互層状に挟んでおり、パイピング状に部分的に粗砂が混じる。φ10mm以下の礫が少量混じる。		5	6.15	2	2
14						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
15						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
16						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
17						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
18						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
19						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
20						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
21						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
22						6.15	2	2	1	5	6.45						7.15												
23			砂混じりシルト M-S		MS	黒褐	rc3	暗灰色のシルトと黒褐色の有機質土が主体である。粗砂を少量挟在する。		8	9.15	3	3	2	8	P5-8	○	土粒子密度 含水比 粒度											
24														9.15	3								3	2	8	8.45	9.15		
25														9.15	3								3	2	8	8.45	9.15		
26														9.15	3								3	2	8	8.45	9.15		
27														9.15	3								3	2	8	8.45	9.15		
28														9.15	3								3	2	8	8.45	9.15		

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	ボートレース下関 レジャー・スポーツゾーン基本設計業務		
事業・工事名	ボートレース下関レジャー・スポーツゾーン		
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎		

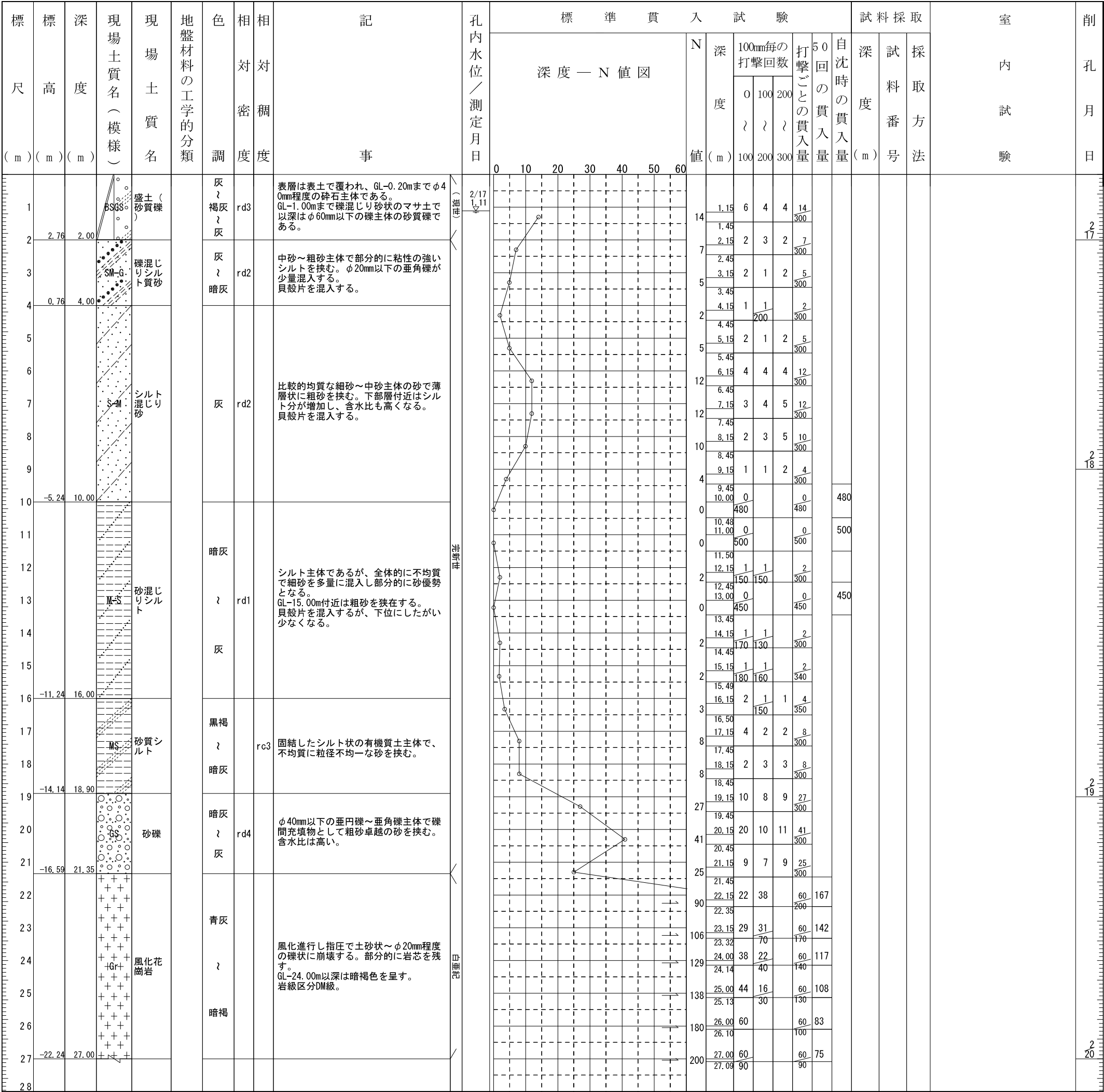
ボーリング名	Bor. No. 6		調 査 位 置		山口県下関市長府扇町4				北 緯	34° 01' 07.8106"		
発 注 機 関	下関市ボートレース企業局				調 査 期 間		令和7年 1月14日～ 令和7年 1月17日			東 経	131° 00' 31.2864"	
調 査 業 者 名	株式会社 東畑建築事務所 電 話 06-6202-0391		主任技師		有 清 睦 地質調査技士 登録番号：		現 場 人 代 理 人 地質調査技士 登録番号：		永 安 誠 コ ア 有 清 睦 鑑 定 者 地質調査技士 登録番号：		ボーリング堀 泰 治 グ 責 任 者 地質調査技士 登録番号： 第11099号	
孔 口 標 高	T P 4.72m		角 	方 	地 盤 勾 配 	使用 機 種	試 錐 機 東邦地下工機製 D1-B型					
総 削 孔 長	26.00m						エ ン ジ ン ヤンマー製 NFD-12M			ポ ン プ 東邦地下工機製 BG-3型		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験							試料採取			室 内		原位置試験		削 孔 月 日	
											深度－N 値 図							N 値 (m)	深 度 (m)	100mm毎の 打撃回数 〇 100 200 〃 〃 〃 〃 〃 〃	打撃ごとの貫入量 50 回の貫入量	自沈時の貫入量 (m)	深 度 (m)	試 料 番 号		採 取 方 法
1				盛土（礫混じりシルト質砂）	GCS	褐	rd2		表層部は碎石である。上部は礫質土優勢で、含水比は低い。φ60mm以下の礫を混入している。層下部は高塑性の粘土が優勢となるが、礫や砂も多く含み全体的に不均質である。	1/14 1.54		9	1.15	3	3	3	9	1.15	P6-1	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
2		2.02			CLS-G	黄灰						4	1.45					1.45	P6-2	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
3		2.70										1	2.15	2	1	1	4	2.15								
4				砂混じりシルト	CH-S							1	2.45					2.45	P6-2	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
5					M-S	暗灰	rc3		含水比が高く、高塑性のシルト主体であるが、深くなるにつれて砂分が多くなり、含水比が応じて低くなる。貝殻片を含む。			0	3.15	1			1	3.00	T6-1	⓪	土粒子密度 含水比・粒度 塑性・圧縮性 土粒子密度 土粒子密度 土粒子密度		4.20	2426kN/m2 LLT		1/14
6					MS							0	3.50	350			350	3.80	P6-3	⊖						
7					MS							1	4.60	1			1	5.30	P6-4	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
8					S-F	暗灰	rd3		比較的粒径の揃った、分級された粗砂～中砂主体で、崩壊性が高い。GL-10.00～12.00mは木片や貝殻片の混入が多い。			14	5.50					6.20	P6-5	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
9				シルト混じり砂	S-F							9	6.15	3	6	5	14	6.45	P6-6	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
10					S-F							12	7.15	3	3	3	9	7.45	P6-7	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
11					MS							2	7.45					8.15	P6-8	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
12					MS							0	8.15	3	4	5	12	8.45	P6-9	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
13					MH-S	暗灰	rc1		高塑性のシルト主体で、層上部では砂を多く含むが、層下部では比較的均質である。貝殻片を若干含む。			0	8.45					9.15	P6-10	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
14				砂質シルト	M							1	9.15	1	1		2	9.54	P6-11	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
15					M-S							2	9.54	170	220		390	10.00	P6-12	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
16					M							0	10.00	ハンマー自沈			0	10.48	P6-13	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
17					M							0	10.48	ハンマー自沈			0	11.00	P6-14	⓪	土粒子密度 含水比・粒度 塑性・圧縮性 土粒子密度 土粒子密度 土粒子密度					
18					M	暗灰						1	11.53	1			1	12.15	P6-15	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
19					M-S							2	12.15	1	1		2	12.48	P6-16	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
20					M							2	13.15	150	150		300	13.15	P6-17	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
21					M							2	13.45	1	1		2	13.45	P6-18	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
22					M							2	14.15	150	160		310	14.15	P6-19	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
23					M							2	14.46	1	1		2	14.46	P6-20	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
24					M-S	黒褐	rc3		シルト状の有機質土主体であり、暗灰色のシルトをわずかに混入する。粒径不均一な砂を挟入する。			2	15.15	1	1		2	15.15	P6-21	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
25				砂混じりシルト	MS	暗灰						5	15.45	1	2	2	5	16.15	P6-22	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
26					MS							4	16.45					16.45	P6-23	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
27					GS-F	灰	rd4		φ10～20mmを主体とし、最大礫径はφ60mmで垂角礫～垂円礫を主体としている。礫間充填物はシルト含む粗砂を優勢とする。			38	17.15	1	1	2	4	17.15	P6-24	⊖	土粒子密度 含水比 粒度					
28					GS-F						35	17.45	14	14	10	38	18.15	P6-25	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
29											45	18.45					18.45	P6-26	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
30											64	19.15	15	9	11	35	19.15	P6-27	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
31											120	19.45	21	13	11	45	20.15	P6-28	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
32											86	20.45					20.45	P6-29	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
33											129	21.15	21	20	19	60	21.15	P6-30	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
34											90	21.43					21.43	P6-31	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
35											129	22.15	22	29	9	60	22.15	P6-32	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
36											129	22.36					22.36	P6-33	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
37											129	23.00	36	24		60	23.00	P6-34	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
38											129	23.15					23.15	P6-35	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
39											129	24.00	23	37		60	24.00	P6-36	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
40											129	24.20					24.20	P6-37	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
41											129	25.00	33	27		60	25.00	P6-38	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
42											129	25.14					25.14	P6-39	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
43											129	26.00	30	30		60	26.00	P6-40	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						
44											129	26.14					26.14	P6-41	⊖	土粒子密度 含水比 粒度						

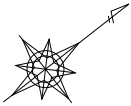
土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	ボートレース下関レジャー・スポーツゾーン基本設計業務		
事業・工事名	ボートレース下関レジャー・スポーツゾーン		
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎		

ボーリング名	Bor. No. 7		調査位置	山口県下関市長府扇町4			北緯	34° 01′ 08.6041″										
発注機関	下関市ボートレース企業局				調査期間	令和7年 2月17日～ 令和7年 2月20日			東経	131° 00′ 29.3384″								
調査業者名	株式会社 東畑建築事務所 電話 06-6202-0391		主任技師	有 清 睦 地質調査技士登録番号： 〇〇〇〇〇〇〇		現場代理人	永安 誠 地質調査技士登録番号： 〇〇〇〇〇〇〇		コ 阿 有 清 睦 鑑 定 者 地質調査技士登録番号： 〇〇〇〇〇〇〇	ボーリング責任者	原 尚 孝 地質調査技士登録番号： 第25464号							
孔口標高	T P 4.76m		角 度	180° 上 下 0° 90° 0°		方 向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南		地盤勾配	0° 鉛直 90°		使用機種	試錐機 東邦地下工機製 D1-B型 エンジン ヤンマー製 NFD-12M			ポンプ	東邦地下工機製 BG-3型	
総削孔長	27.00m																	



平面図（工作物調査）



S=1:500

(基線) 0.00 70.00 150.00 230.00

(基線) 0.00

40.00

92.00

Bグラウンド
グラウンド

Aグラウンド
グラウンド

下関勤労者総合
福祉センター

下関海陸運送株式会社
長府物流センター

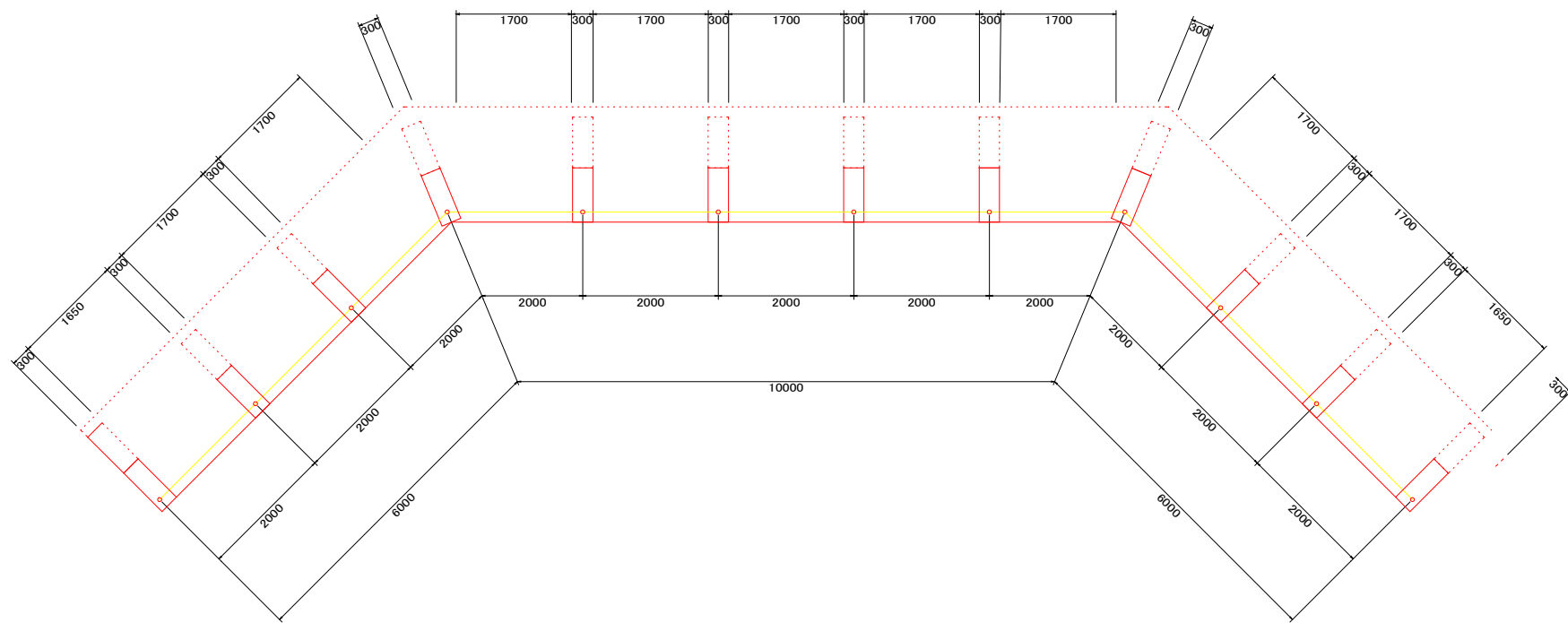
工作物調査				
番号	名称	単位	数量	備考
①	バックネット	基	2	基礎部については設計図による
②	スコアボード	基	2	〃
③	ベンチ	基	8	〃
④	シェルター	基	1	〃
⑤	水飲み場	箇所	2	〃
⑥	集水樹	基	5	〃
⑦	側溝	m	690	想定(CAD計測)
⑧	ヒューム管	m	50.2	〃
⑨	車止め	基	5	〃
⑩	ガードパイプ	m	34.95	〃
⑪	小型水路	m	39.9	〃
⑫	大型水路	m	176	CAD計測
⑬	外灯	基	8	基礎部については想定
⑭	テント	基	2	〃
⑮	コンクリート基礎	基	1	〃
⑯	物置	基	1	〃

工事名	ポートレース下関レジャー・スポーツゾーン 基本設計業務		
図面名	平面図(工作物調査)		
作成年月日	2025年 5月		
縮尺	1:500	図面番号	参考-1
会社名	株式会社 東畑建築事務所		
事業者名	下関市 ポートレース企業局		

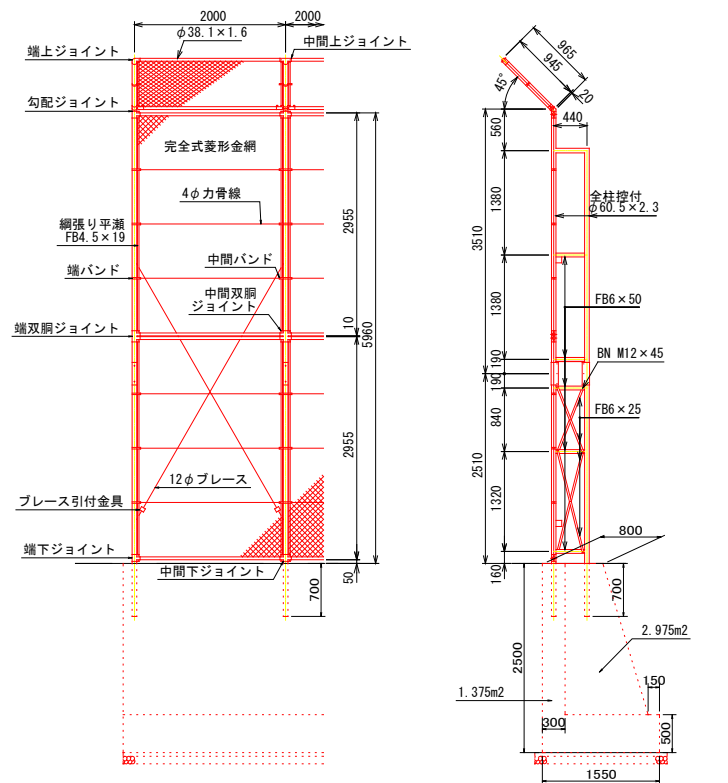
工作物構造図 (1)

①バックネット

平面图 S=1/50



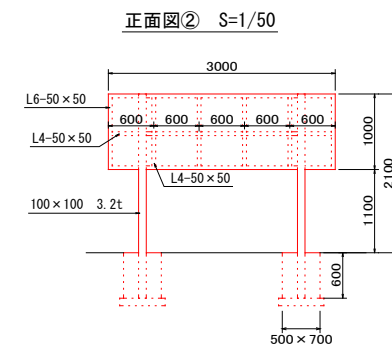
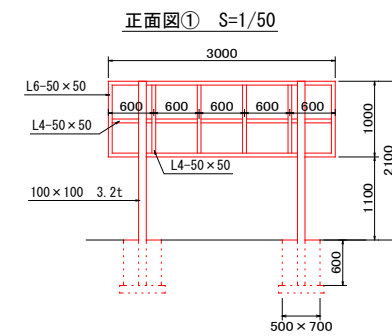
構造図 S=1/50



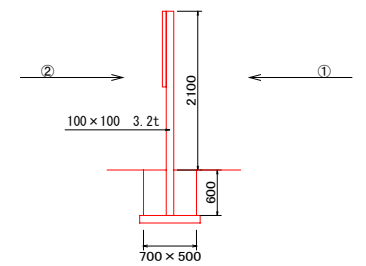
数量計算書

名称	規格	計算式	数量	単位	備考
バックネット	PG-S6000+1000	$6.0+10.0+6.0$	22.00	m	
基礎コンクリート		$2.975 \times 0.3 \times 12 + 1.375 \times 1.70 \times 12 + 1.375 \times 1.65 \times 2$	36.29	m3	設計図による

②スコアボード



断面图 S=1/50



数量計算書

名称	計算式	数量	単位	備考
スコアボード		1.00	枚	
基礎 コンクリート	$0.5 \times 0.7 \times 0.6 \times 2$	0.42	m3	設計図による

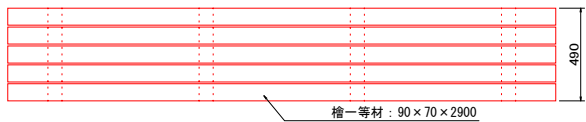
1基当たり

①バックネット ②スコアボード			
工事名	ボートレース下関レジャー・スポーツゾーン 基本設計業務		
図面名	工作物構造図（１）		
作成年月日	2025年 5月		
縮尺	1：50	図面番号	参考-2
会社名	株式会社 東畑建築事務所		
事業者名	下関市 ボートレース企業局		

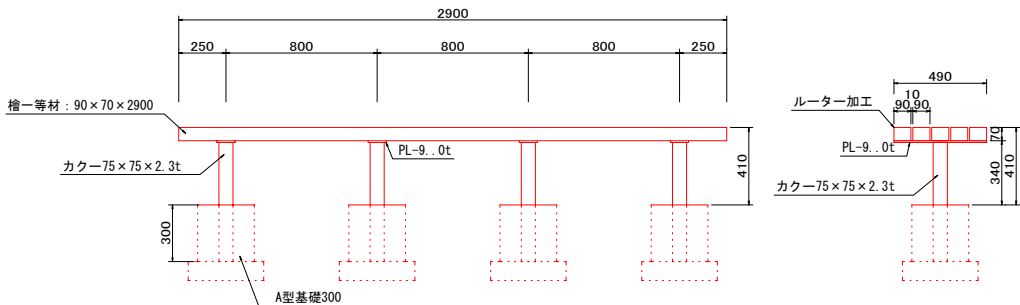
工作物構造図（２）

③ベンチ

平面図 S=1/50



構造図 S=1/50



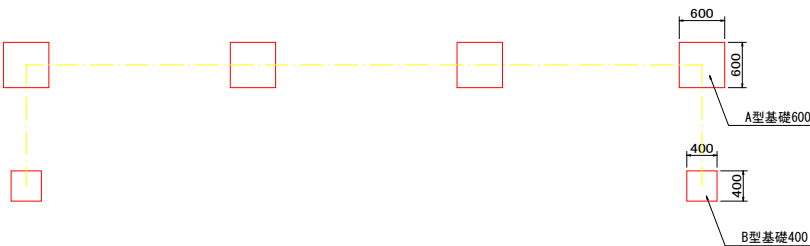
数量計算書

名称	計算式	数量	単位	備考
ベンチ		1.00	基	
A型基礎 コンクリート	$0.3 \times 0.3 \times 0.3 \times 4$	0.11	m3	設計図による

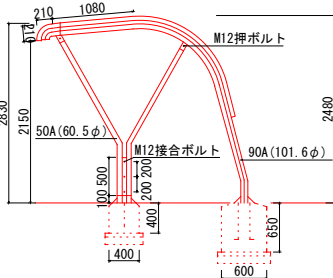
1基当たり

④シェルター

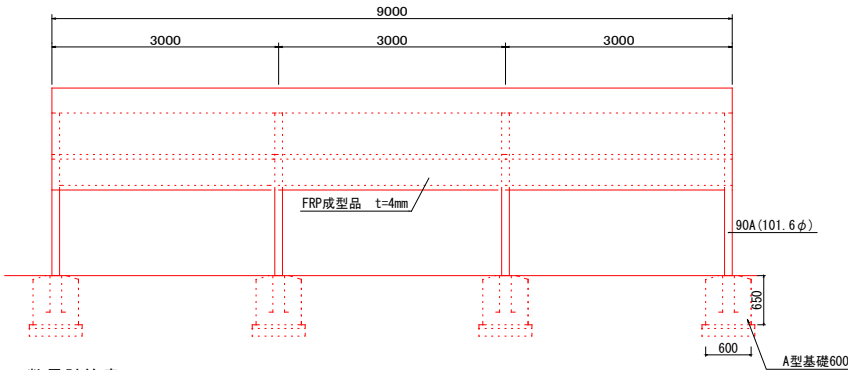
基礎配置図 S=1/50



断面図 S=1/50



立面図① S=1/50

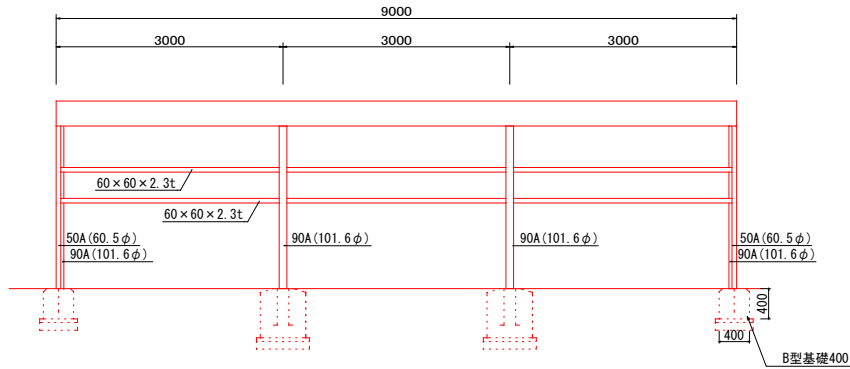


数量計算書

名称	計算式	数量	単位	備考
シェルター		1.00	基	
基礎 コンクリート	$0.6 \times 0.6 \times 0.65 \times 4 + 0.40 \times 0.40 \times 0.40 \times 2$	1.06	m3	設計図による

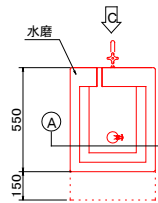
1基当たり

立面図② S=1/50

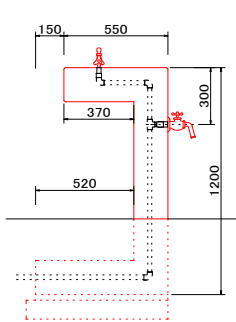


⑤水飲み場

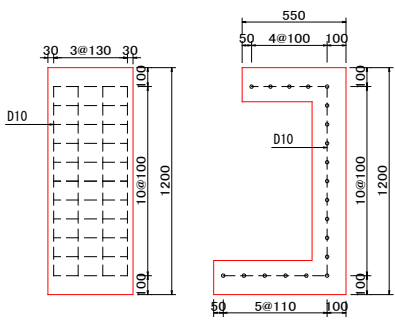
平面図 S=1/20



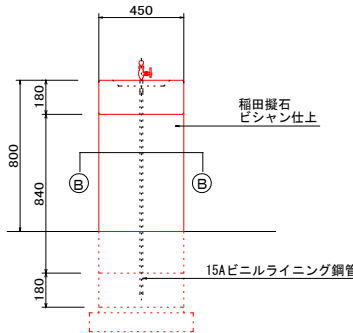
側面図 S=1/20



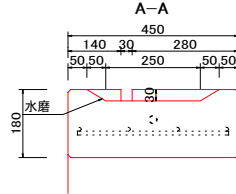
配筋図 S=1/20



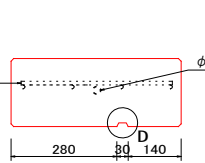
正面図 S=1/20



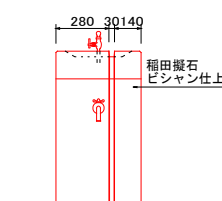
断面図 S=1/10



B-B



C面図 S=1/20

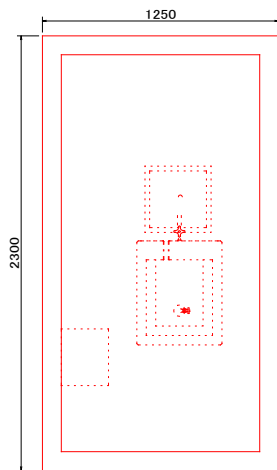


D部詳細図 S=1/2



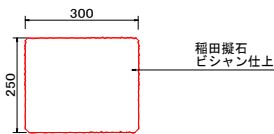
足洗い場

平面図 S=1/20

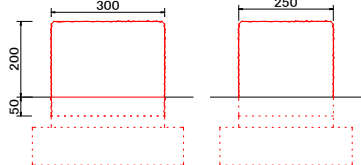


水飲み場(踏台)

平面図 S=1/10



正面図 S=1/10



数量計算書

名称	計算式	数量	単位	備考
水飲み場		1.00	箇所	足洗い場含む

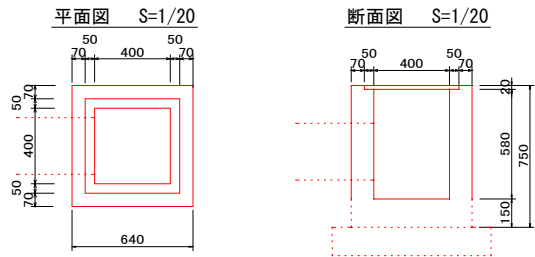
1箇所当たり

②ベンチ
③シェルター
④水飲み場

工事名	ポートレース下開レジャー・スポーツゾーン 基本設計業務		
図面名	工作物構造図（２）		
作成年月日	2025年 5月		
縮尺	図示	図面番号	参考-3
会社名	株式会社 東畑建築事務所		
事業者名	下関市 ポートレース企業局		

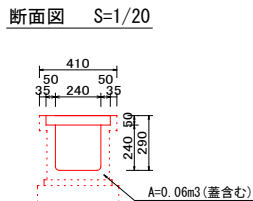
工作物構造図（3）

⑥集水枳



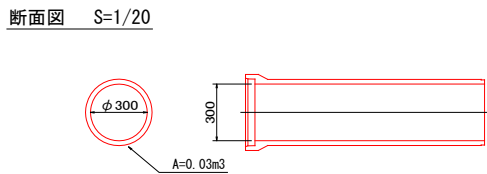
数量計算書		1基当たり		
名称	計算式	数量	単位	備考
コンクリート	$0.64 \times 0.64 \times 0.75$ $- 0.50 \times 0.50 \times 0.02$ $- 0.40 \times 0.40 \times 0.58$	0.21	m3	点線部は想定
グレーチング蓋		1.00	枚	

⑦側溝(透水蓋付)



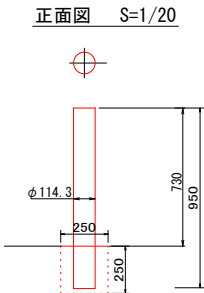
数量計算書		10.0m当たり		
名称	計算式	数量	単位	備考
側溝		10.00	m	
コンクリート	$0.06 \text{ (蓋含む)} \times 10.0$	0.60	m3	点線部は想定

⑧ヒューム管



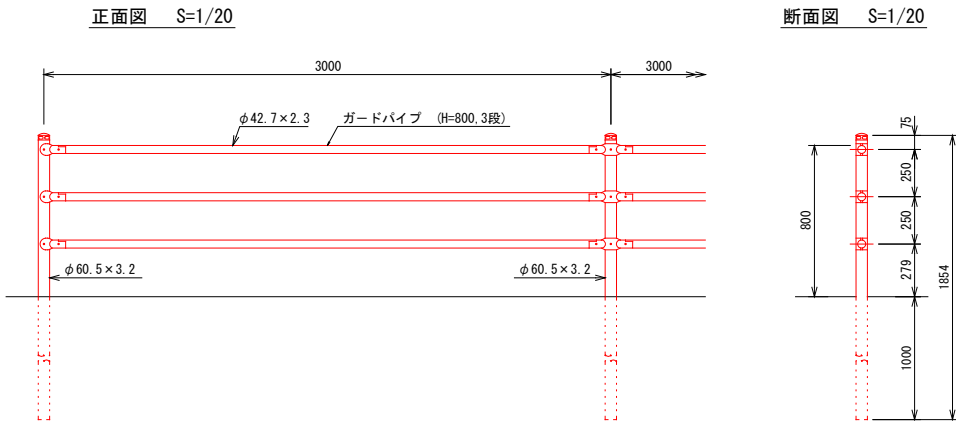
数量計算書		10.0m当たり		
名称	計算式	数量	単位	備考
ヒューム管		10.00	m	
コンクリート	0.03×10.0	0.30	m3	

⑨車止め



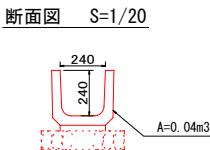
数量計算書		1基当たり		
名称	計算式	数量	単位	備考
車止め		1.00	基	
コンクリート	$0.25 \times 0.25 \times 0.25$	0.02	m3	点線部は想定

⑩ガードパイプ



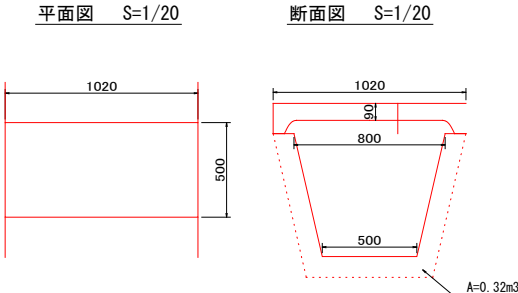
数量計算書					34.95m当たり
名称	規格	計算式	数量	単位	備考
ガードパイプ	H800、3段		34.95	m	土中建込式

⑪小型水路



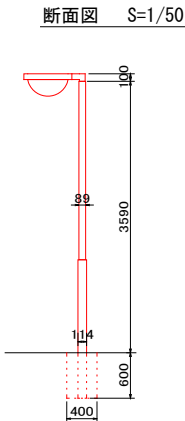
数量計算書		10.0m当たり		
名称	計算式	数量	単位	備考
小型側溝		10.00	m	
コンクリート	0.04×10.0	0.40	m3	

⑫大型水路



数量計算書		10.0m当たり		
名称	計算式	数量	単位	備考
大型水路		10.00	m	
コンクリート	$0.32 \text{ (蓋含む)} \times 10.0$	3.20	m3	点線部は想定
コンクリート	$0.32 \text{ (蓋含む)} \times 10.0$	3.20	m3	点線部は想定

⑬外灯



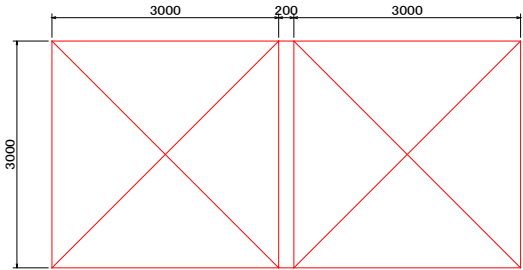
数量計算書		1基当たり		
名称	計算式	数量	単位	備考
外灯		1.00	基	
コンクリート	$0.4 \times 0.4 \times 0.60$	0.10	m3	点線部は想定

⑥集水枳
⑦側溝
⑧ヒューム管
⑨車止め
⑩ガードパイプ
⑪小型水路
⑫大型水路
⑬外灯

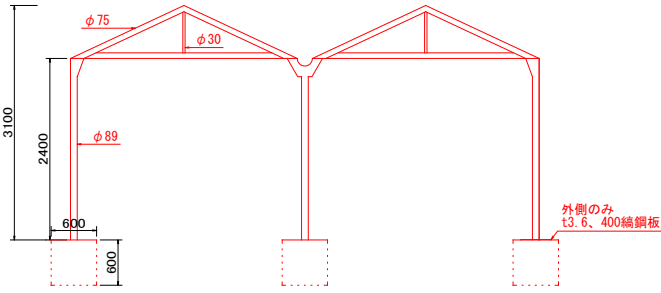
工事名	ポートレース下開レジャー・スポーツゾーン 基本設計業務		
図面名	工作物構造図（3）		
作成年月日	2025年 5月		
縮尺	図 示	図面番号	参考-4
会社名	株式会社 東畑建築事務所		
事業者名	下関市 ポートレース企業局		

⑭テント

平面図 S=1/50



断面図 S=1/50



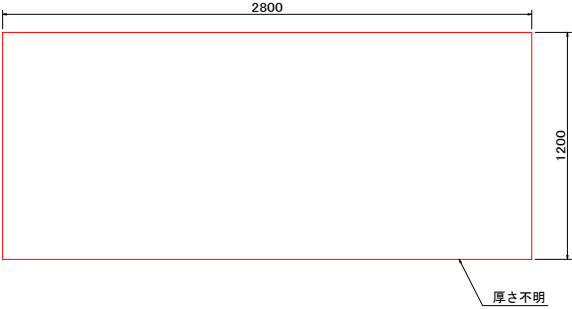
数量計算書

1基当たり

名称	計算式	数量	単位	備考
テント		1.00	基	
コンクリート	0.6×0.6×0.6×6.0	1.30	m3	点線部は想定

⑮コンクリート基礎

平面図 S=1/20



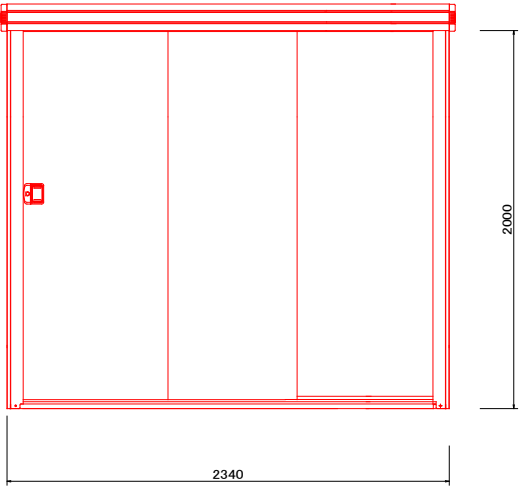
数量計算書

1基当たり

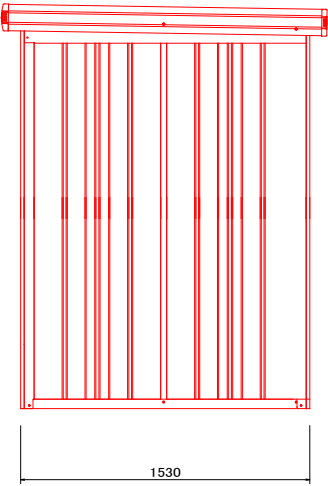
名称	計算式	数量	単位	備考
コンクリート	2.8×1.2	3.36	m2	想定

⑯物置

正面図 S=1/50



断面図 S=1/50



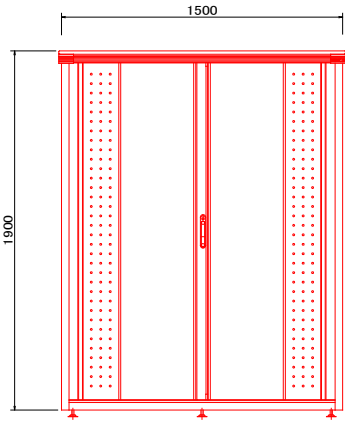
数量計算書

1基当たり

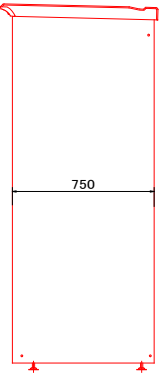
名称	計算式	数量	単位	備考
物置		1.00	基	ビニトップ製

⑰物置

正面図 S=1/20



断面図 S=1/20



数量計算書

1基当たり

名称	計算式	数量	単位	備考
物置		1.00	基	タクボ製

⑭テント
⑮コンクリート基礎
⑯物置
⑰物置

工事名	ポートレース下関レジャー・スポーツゾーン 基本設計業務		
図面名	工作物構造図（４）		
作成年月日	2025年 5月		
縮尺	図 示	図面番号	参考-5
会社名	株式会社 東畑建築事務所		
事業者名	下関市 ポートレース企業局		